社会福祉法人

ほしのくま

発行：社会福祉法人星のくま
住所：雲仙市愛野町乙2336－1
TEL：0957－36－7575
FAX：0957－36－7576
URL：hoshinokuma.com
発行責任者：磯田　正也

ほのぼのと　しあわせになろう
のんびりと　くじけるな　まけるな！





ワークセンターあいの

2023～新たな春を迎えて～

今年の春も「島原特別支援学校」と「虹の原特別支援学校」の卒業生２名が新しく仲間に加わり、フレッシュな気持ちで新たな春を迎えました。

昨年度は、「コロナ禍であっても閑散期を最小限にとどめる努力」をすることで、高工賃を目指し活動してきた結果、目標平均工賃の25,000円を大きく超え26,200円を達成することができました。今年度も、利用者の方々の就労目標に沿う事ができるよう、支援者一人一人が就労技術の向上を促す支援を行っていきます。また、国際的な資源価格の上昇、円安による物価高騰で私たちの生活を直撃している中、加工賃に対する交渉も積極的に進め、更なる賃金アップを目指していきます。



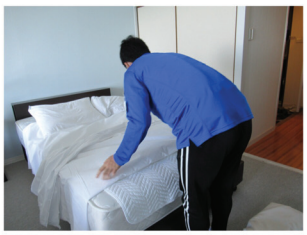
工賃UP！！ ～今年度も頑張ります～

令和5年度は目指せ！ 27,000円！

新たな挑戦！！　頑張るぞ！







NEW

新たな施設外就労に行かせて頂くことになりました！

五月九日より施設外就労として雲仙市小浜町にある「浜観ホテル」様にて客室の清掃作業が新しく始まりました。まずはシーツを剥ぐ作業を行っていき、ベッドメイキングや洗面台清掃など色々な作業を行っていけるように頑張っていきたいと思います。

★令和５年度職員紹介★

今年度もよろしくお願いします！









♪新メンバー紹介♪



午前中はプレス班、午後は厨房班にて活動中！プレス班では製品のたたみ作業をしながらアイロンの練習と新しいことにも挑戦中です！厨房班では皿洗いをしています。

前田 啓昇さん

アイロンプレス班にて製品のラベル付けやラベルへのひも通しをしています！これから頑張ります！！

林田 卓郎さん



ケアステーションあいの

次の目標に向かって

ケアステーションあいのでは、特別支援学校高等部より、卒業生二名と新卒職員三名を迎え、フレッシュな顔ぶれで令和五年度をスタートしました。コロナ禍で制限が多かった生活も、感染法上の分類が五類へ移行したことで何となく身も心も軽くなったような気がします。

今年度の生活介護の目標は「個々（それぞれ）の更なるステップアップ」です。そのひとつとして、就労継続支援Ｂ型へのステップアップを目標に掲げる利用者さまへの移行支援プログラムを実施します。作業の場面では、ご本人の強みを生かしつつ、体力や生活支援、コミュニケーションなど不安な課題は少しずつ成長できるよう支援していきます。また、リハビリ専門職（理学療法士・作業療法士・言語聴覚士）が積極的に関わることにより、生活介護を利用される皆さんがより健やかな生活が送れるよう、サポートしていきます。更に短期入所においては、将来自立した生活を目標とする利用者様へ独り暮らしやグループホーム等共同生活をイメージした生活訓練を実施していきます。

これからは、イベント等への参加や企画、社会体験などに積極的に実施していきます。その際は、ご家族や関係機関の皆様のご協力もいただけると有難く存じます。

今年度もどうぞよろしくお願い致します。

令和5年度　職員紹介



自立生活チーム



作業チーム



今年度も元気いっぱい、頑張ります★



リハビリチーム

創作チーム





短期入所

新メンバー紹介　よろしくお願いします！



虹の原特別支援学校
卒業！

澁谷　紀香さん

坂口　雄亮さん



島原特別支援学校
卒業！



伊東　朱里さん

お花見外出

星のくまの敷地前に咲いた桜や森山町までお花見ドライブを通して心地よい春の陽気を楽しむことができました。





キッズステーションあいの

平成二十五年七月に開所しましたキッズステーションあいのもこの七月で十周年となります。平成二十六年四月に利用開始された時に一年生だった子どもたちがこの春高校生になり、月日の早さを感じます。

今年度は女の子ばかり五名の新一年生を迎え、新たにスタートしました。今までは男の子が多かったため、女の子が増えたことで遊びや雰囲気が変わったように思います。この一年間で子ども達がどんな成長を見せてくれるのか、今からが楽しみでワクワクしています。

今年度もどうぞよろしくお願い致します。

New Face

今年度は新１年生の
女の子が５名加わり
スタートしました♪














子どもたちと一緒に
色んなことにチャレンジし
充実した１年間になるよう
頑張ります！！
よろしくお願いいたしします。




食べる

心身の健康や食物への
興味を持ちながら
「感謝」する心
を育てていきます！



心とからだ

情緒の安定や正しくからだ
を使えるように楽しく
のびのびと活動します




育てる




アート




心の安定や
自己表現の
楽しさを
感じることを
大切に
していきます

アクティビティセンターあいの

自分で考え、行動する活気ある一年に

新年度の慌ただしさも落ち着き、新緑が眩しい季節になりました。
アクティビティセンターあいのは、４月から新たなメンバー３名を迎え、賑やかにスタートすることができました。今春で６年目に入り、小学生で利用をスタートした子ども達も中学生、高校生と大きく成長し、夢や目標に向かって歩んでいます。
昨年度よりスタートした言語聴覚士による「言葉と表現の訓練」ではコミュニケーション力を高めたり、気持ちのコントロールを行うなどこれから必要とされるスキル向上に対し、積極的に取り組んでいるところです。また、今年度はさらに、ソーシャルスキルトレーニングや運動療育なども充実させ、実施していきます。
これからのライフステージを見据えながら様々な社会体験を通し、より豊かな社会生活が送れるよう、そして自分や周りの人を大切にできる人を目指し「自分で考え・行動する活気ある１年」を目指していこうと思います。



桜が満開に咲く季節にみんなでハイチーズ♪





毎年恒例の猿場神社へGO！

きつい登り坂でも頂上目指して頑張って歩きました。頂上につくと、「疲れた、頑張った！！」の声が聞こえてきました。

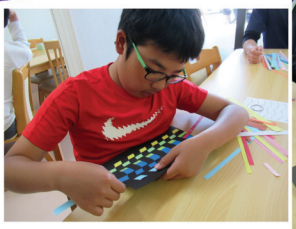
長崎新市役所＆諏訪神社訪問！

久しぶりの外出。
新市役所は「19階」ということでなかなか目にすることのない建物にドキドキしながら訪問しました。最上階からは長崎市内が一望でき、「坂の町長崎」を感じてきました。諏訪神社は「おくんち」が行われる場所でもあり、歴史を知る外出ともなりました。

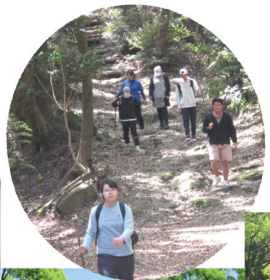




画用紙で「格子網み」にチャレンジ！







ハイキングin諫早♪

諫早市にある上山公園へ出かけました。周辺には展望台や有名な「眼鏡橋」もあり、自然に五感を癒されることができました。





♪職員紹介♪





今年もこどもたちに
負けないパワーと笑顔で
頑張ります！！
よろしくお願いいたします。

キッズステーションあいの 児童発達支援

さらなるステップアップを目指して

児童発達支援事業がスタートし７ヶ月が経ちました。前年度より引き続き利用されている子どもたちと、新たに利用される子どもたちを迎え、朝からキラキラの笑顔と元気いっぱいの声が溢れています。

今年度も「楽しく♪」をテーマに理学療法士・作業療法士・言語聴覚士・保育士で療育を行いながら、身体の使い方や、言葉の習得、伝えることの喜びを知り、心も身体もぐんぐん成長できるよう子どもたちと一緒にチャレンジし「やったね！」の喜びが溢れるよう頑張ります★





☆職員紹介☆



言語聴覚士 栗野さん



理学療法士 橋本さん

※言語聴覚士・理学療法士については外部より来ていただき、療育を行っています。







作業療法士・保育士が一緒に療育を行います！

星のホームあいの

充実した生活を目指して

平成26年5月に「星のくま1号館」として共同生活援助事業がスタートし、令和元年10月に「社会福祉法人　星のくま」に移管し、「星のホームあいの」と事業所名を改称しました。現在男性6名、女性4名の方が入居され、「地域の中で、自分たちが目指す生活を送る」という目標を掲げ、車椅子や障がいが重い方でも安全な暮らしができるよう、入居者様の立場になり、できる限り家庭に近い環境の中で毎日を楽しみながら過ごせるよう職員一同頑張ってまいります。

私の休日★ ～余暇時間の充実～





余暇活動の一つとして、「ボッチャ」の練習に参加しています！先日、新しく改装された小浜町の体育館で開催された大会にケアステーションあいのの皆さんと一緒に参加しました。初めての大会で緊張もしましたが、また一つ楽しみが増えて練習にも気合が入ります！！

下村　聖蘭



職員紹介



入居者の皆様と１日１日を大切に過ごしていきます。
よろしくお願いいたします。



～令和5年度　新入職員紹介～

今年度は４名の職員を迎え、スタートしました。
皆さま、よろしくお願いいたします。

ワークセンターあいの



職業指導員
橋本（はしもと）　拓人（たくと）
（社会福祉士・精神保健福祉士）

橋本拓人さんに質問！

★ズバリ！「星のくま」を選んだ理由は！？

☆見学に伺った際、利用者さま・職員の明るい雰囲気に魅力を感じたから！

★「新社会人」として一言！

☆先輩職員の皆さまから多くのことを学び、頑張っていきます！

キッズステーションあいの



作業療法士
木下（きのした）　真乃介（しんのすけ）

木下真乃介さんに質問！

★「星のくま」を選んだ理由は！？

☆見学の際やHPなどを見て「良い雰囲気」を感じました！病院と違い、幅広い年代の方々のライフステージに応じた変化を感じながら関わることができる所に専門職としての魅力を感じました。利用者さまがその方らしい生活ができるようにサポートしたいです！

その他、各事業所の職員につきましても
今号の各ページでご紹介させて頂いています。
よろしくお願いいたします♪

ケアステーションあいの



生活支援員
田平（たびら）　伯（はく）

田平伯さんに質問！

★祝社会人！働く上で大事にしたいことは？

①「笑顔」で楽しいと思えるような仕事がしたい！
②皆から頼られるような「安心感」を持ちたい
③人の「輪」を大事にしたい



生活支援員補助
島田（しまだ）　優心（ゆうみ）

島田優心さんに質問！

★頑張りたいことを3つ！教えてください！

①わからないことは自分から質問する
②仕事のスピードをあげる
③体調を崩さない！

相談支援事業所　ステラ



相談支援事業所「ステラ」の事務所が移動しました。前事務所と同じ敷地ではありますが、やさい村さまの店舗の並びで国道沿いになります。事務所内も広くなり、明るくなっています。

Topics★　～専門職・Penリレー～

第一弾は…
言語聴覚士の栗野　翔さんです!!



昨年度より星のくまでお世話になっている言語聴覚士の栗野 翔です。

みなさんは絵本の読み聞かせを行っていますでしょうか？家事に追われ困難な方も多いと思います。読み聞かせは語彙力の向上、気持ちの安定、集中力や共感力を高めるなど、さまざまな効果があります。日本人は国際的にみても読解力が乏しいと言われています。各県で読解力を高めるため様々な取り組みが行われているほどです。家事や他のことに追われ、読み聞かせが困難なご家庭では、親子の共感の時間が薄くなっている可能性があります。読み聞かせが困難でも、今日の振り返りを聞く時間を設けることで、心の安定につながりますし、聞き手の安心感も出てきます。

読み聞かせや、振り返りの時間に加えてもう一つ皆さんにご紹介したいのが「タクティールケア」です。タクティールケアは手足や背中全体を撫でてあげる手技です。これを行うことで脳内にオキシトシンが分泌され、不安軽減され、リラクゼーションにつながり、睡眠の質と量に対し効果があります。子どもが癇癪を起こしたり、イライラしている時こそ、ご家庭でも取り入れてみてください。

まずは、ハンドマッサージから☆

ちなみに、オキシトシンはセロトニンにも影響します。セロトニンは「幸せホルモン」とも言われていますので、ぜひ一度タクティールケアを試してみてくださいね。

令和五年度 辞令交付式

新しいステージへ…

穏やかな春の良き日に、辞令交付式が執り行われました。

今年度は新しく四名の職員を迎え、新たな気持ちで利用者の皆さまと共に成長できるよう、全職員一丸となって支援していきたいと感じております。また、「地域に根付き、利用者の皆さまに安心して通って頂ける法人」を目指し、職員ひとりひとりが力を発揮できるよう努力を重ねてまいります。



誓いの言葉





ほのぼのと
しあわせになろう
のんびりと
くじけるな
まけるな！！

猿場神社参拝

新年度を迎え、千々石町の猿場神社を参拝しました。天候にも恵まれ、満開の桜に見送られながら、磯田理事長を先頭に元気一杯の子どもたちと職員が後に続き、険しい山道の上にある本殿まで登りました。

清々しい気持ちで最高のスタートとなりました！





～第三者評価について～

「社会福祉法人星のくま」では日々の支援やサービスの向上を目指し、毎年第三者評価を受けております。昨年度は、アクティビティセンターあいの（放課後等デイサービス事業所）が第三者評価を受け、結果をホームページにて公開しております。今後もよりよいサービスの提供ができるよう努めてまいります。

編集後記

早いもので新年度が始まり、二ヶ月が経とうとし、例年より早い梅雨入りとなりました。

社会福祉法人星のくまが十周年を迎えるこの節目の年度に、広報作成担当者も新たな顔ぶれとなり身が引き締まる思いです。前任の担当者からのバトンを受け取り、新たな気持ちでこの広報誌を通して、利用者さまの日々の活動や気持ちがほっこりするような楽しいエピソードを、多くの皆様にお伝えしていきたいと思います。どうぞよろしくお願いいたします。

星のくま　広報部

～ご相談ください～

障がい福祉・福祉制度などお困りことがあれば、お気軽にご相談下さい。

社会福祉法人 星のくま
雲仙市愛野町乙2336-1
0957-36-7575

情報発信中！